

おとなの学校新聞

Vol.19



津山市日本原 352
0868-36-3390
編集担当：原
発行責任者
森 崇文

花粉症対策

おひなまつり開催

3月8日におひなまつりを開催しました。今年は奈義町より北吉野支部 愛育委員の方々をお招きして、いろいろな出し物をしていただきました。ハンドベルで「春の小川」の演奏が始まると、いっきに会場が和やかになりました。



次はハンカチを使った手品です。「失敗したらごめんなさい」と始まった最初の手品は緊張されたのか

ちよつと失敗。でもこれはご愛嬌、もう一度挑戦すると大成功で、温かい拍手が沸き起こりました。

最後は「麦畑」という演劇で、一生懸命練習した成果

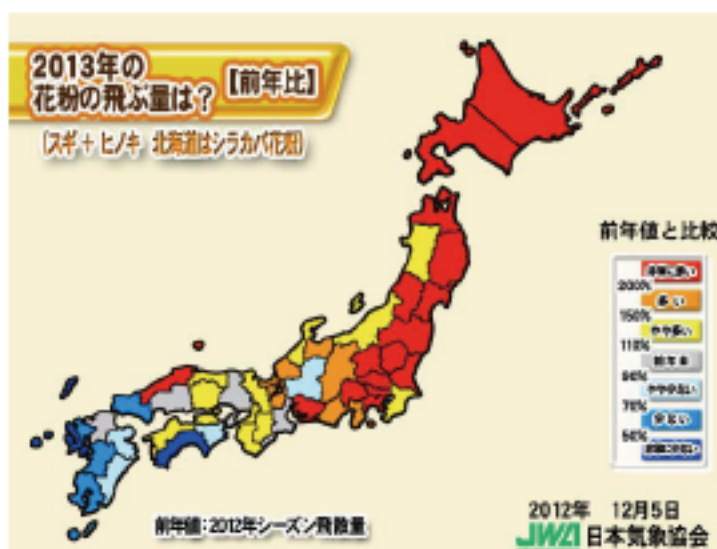
を十分に発揮され、小道具やメイクにもこだわったの熱演に、利用者の方々からも笑顔がこぼれていました。

出し物の後はかわいなおひなさまの手作りお菓子をいただき、記念撮影をして

楽しい時間を過ごしました。



今年のスギ花粉の飛散量は去年の夏の気候が影響して、かなり多いそうです。



と、また食事療法などがあります。最近では、遺伝子レベルで体質を改善するDNAワクチン療法や毎日のご飯で体質改善をめざす「スギ花粉米」など、その他レーザー治療などがあります。いろいろな新しい試みがはじまっています。こうした治療は医師との十分な話し合いによって行うもので花粉症の治療はあくまでも医師との二人三脚であることを忘れないようにしましょう。スギ花粉が終わるころ、今度はひのき花粉が飛散します。ひのき花粉にも反応する方はまだまだつらい季節が続くそうです。病院でアレルギー検査をして、自分が何のアレルゲンに反応するかを知るのも、今後の花粉対策になります。

事務 出雲井 朱



3月より湯郷ファミリークリニックから異動になり、おとなの学校の事務として勤務させていただきます。気持ちを新たにがんばっていきましょうと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

介護士 熊谷 広恵



2月からおとなの学校へ介護職員として入職しました。わからないことは先輩の方々に教えていただき、仕事をしたいと思っております。また利用者さんの気持ちを考えながらこれまでの経験を生かしてがんばります。

理学療法士 中川 和平



3月よりおとなの学校で勤務させて頂いています。理学療法士になって6年になりますが、初心を大切に、今までの経験を生かして、利用者さんのリハビリを行っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

新しいスタッフのご紹介